

平成19年3月28日  
三井生命保険株式会社

## 業務委託先の社員所有パソコンのウィルス感染による情報流出について

三井生命保険株式会社（社長 西村 博）では、平成19年3月20日、弊社システム業務の委託先であるエムエルアイ・システムズ株式会社（社長 内藤 和晃 以下「MLIシステムズ」）の社員が個人所有するパソコンがウィルス感染したことにより、弊社の企業年金に関するお客さま等1,501名の個人情報がファイル共有ソフト「Winny」のネットワーク上に流出していたことが判明しました。

お客さまをはじめとする関係者の皆さまには、多大なご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。

### 1. 流出した個人情報

- (1) 弊社の企業年金に関するお客さまの個人情報 1,392名  
(氏名・生年月日と一部データには住所・口座情報等)
- (2) 弊社およびMLIシステムズの社員等の個人情報 109名  
(氏名・住所・メールアドレス等)

※記載情報には医的情報等のセンシティブ情報は含まれておりません

### 2. 流出した経緯

平成16年4月と9月に、MLIシステムズの社員（1名）がシステム開発作業を自宅で行うため、お客さまデータを社内規程に反して持ち出し、自宅の個人所有のパソコンに保存しておりました。その後、平成17年9月に、このパソコンがウィルスに感染し、当該データがファイル共有ソフト「Winny」のネットワーク上に流出しました。

同パソコンは情報流出判明後、直ちにインターネットから切断し、回収いたしました。また、現時点では、情報の不正利用等の事実は確認されておりません。

### 3. お客さま対応状況

弊社では、現在、対象となるお客さまに対して事実のご説明とお詫びを申し上げております。一部のお客さまにつきましては、住所等の特定に時間を要しておりますので、ご連絡が遅れることがあります。

### 4. 再発防止について

弊社といたしましては、従来からお客さま情報の厳正な取り扱いについて教育・指導してまいりましたが、本件を厳粛に受け止め、再発を防ぐために、業務委託先を含め全社員に、お客さま情報の社外持ち出し禁止および個人所有パソコンの安全管理について、再徹底を図ってまいります。また、これまで以上にお客さま情報の管理・保護に努めてまいります。

(注) MLIシステムズ：三井生命と日本IBMが合弁で設立した、システム業務のアウトソーシング遂行会社

《お客さまからのお問合せ窓口》

三井生命 お客様サービスセンター

電話番号 0120-318-766 (フリーダイヤル)

受付時間 月曜日～金曜日 (除く土・日・祝日) 9:00～17:00